

心房細動アブレーションを受けられる患者様へ
様

	治療前日	治療日	1病日	2病日
日付	/	/	/	/
観察	<ul style="list-style-type: none"> 足の甲の脈の触れをみます 動悸(ドキドキするか)を確認します 	治療後は以下のことを観察します <ul style="list-style-type: none"> カテーテルを入れたところの出血がないかをみます 不整脈が出ていないかをみます 足先の温かさをみます 足の甲の脈の触れをみます 息苦しさがないかをみます 		<ul style="list-style-type: none"> カテーテルを入れたところの出血がないかをみます 不整脈がでていないかをみます
安静	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 	<ul style="list-style-type: none"> 治療終了以降は制限があります 絶対安静とベッド上安静の時間が医師の指示があります <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>(絶対安静)</p> <ul style="list-style-type: none"> 足を曲げることができません 起き上がりや横向きになれません </div> <div style="width: 45%;"> <p>(ベッド上安静)</p> <ul style="list-style-type: none"> ベッド上で起き上がれます </div> </div> <p>*腰痛が生じた場合我慢せずに看護師に伝えましょう</p>	<ul style="list-style-type: none"> 治療後初めて歩くときは看護師が付き添います 出血がなければ病棟内を歩けます 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟内を歩けます 退院後1週間は過度な運動(スポーツ)は控えてください
食事	<ul style="list-style-type: none"> 食事は病院食、飲水はお茶と水のみになります 水分制限の必要な方は主治医の指示に従ってください 持ち込みは医師の許可が必要です 	<ul style="list-style-type: none"> 食事の有無・摂取方法は以下の通りになります 朝食は中止か軽食になります 昼食はベッドの上で食べられます 夕食はベッドの上で食べられます <hr/> <ul style="list-style-type: none"> 治療前の飲水は薬を内服する分以外は控えてください 治療前の薬は少量の水で飲んでください 	<ul style="list-style-type: none"> 病院食がです 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 除毛後に入浴できます 	<ul style="list-style-type: none"> 入浴はできません 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴ができます(刺したところは擦らないでください) 入浴は退院日からできます(退院翌日は絆創膏をはずし、入浴できます) 	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> トイレで排泄できます 	<ul style="list-style-type: none"> 治療前に尿の管を入れます ベッド上での排泄になります 	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管を抜きます トイレで排泄できます 	
処置	<ul style="list-style-type: none"> 左右の鼠径部の除毛を行います 足の甲にマジックで印をつけます 	<ul style="list-style-type: none"> 検査後に医師がカテーテルを入れたところの出血状況の確認、消毒を行います 止血固定テープ部の拭き取りをします 		
検査	<ul style="list-style-type: none"> 必要時に心電図、レントゲン採血を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 治療後、心電図モニターを装着します 	<ul style="list-style-type: none"> 心電図、レントゲンがあります 	
薬物療法	<ul style="list-style-type: none"> 持参薬を提出してください 薬の内容を確認し医師の指示の物を内服していただきます 	<ul style="list-style-type: none"> 抗生剤を治療当日から2日間内服します 治療当日に点滴を行います 鎮静に同意をいただき、点滴での麻酔をします 		
説明 退院計画	<ul style="list-style-type: none"> 病棟内の御案内をします 医師、看護師が治療の説明をします 治療の同意書の確認をします 	<ul style="list-style-type: none"> 検査室へ行く前に以下のものを外してください 眼鏡・コンタクトレンズ・時計・ピアス・義歯・指輪 検査室へ行く前にトイレを済ませ、病衣、T字帯に着替えてください 治療後、医師から結果説明があります(今後の治療方針など) 		
指導	入院診療計画書をお渡しします	治療結果により内服薬の変更がある場合、薬剤師から薬の説明があります		
目標	治療について説明内容が理解でき、納得して治療が受けられる	治療後の合併症(気胸・出血・腰痛)出現時、早期に発見され対処される	退院後の生活注意点が理解できる	穿刺部の痛み、しびれ、出血が続く場合や発赤、腫脹、熱感、膿が見られる場合受診してください

※症状・経過によってはスケジュール通りにならない場合があります

2004年4月作成(2021年5月改訂) パス委員会承認 聖隷浜松病院A3病棟